

宮崎ロータリークラブ週報

no.41 | 発行 | 2023年5月23日 | 担当 | 塚田 正徳・赤石 裕一郎



2022-2023 Theme



■ 前回の例会記録

第3380回 2023年5月16日(火)

【ゲスト卓話】

NPO法人ひむかおひさまネットワーク
代表 下津 義博 様

出席状況報告

会員数(名誉会員3名を除く)	98名
例会出席会員数	68名
同上出席率	70.10%

■ 今回の例会予定

第3381回 2023年5月23日(火)

【インターアクト】

宮崎学園高等学校 学校長 押方 修 様
 ” 教諭 伊東 望 様
 ” インターアクト(生徒4名)

■ 次の例会予定

第3382回 2023年5月30日(火)

【ローターアクト】

宮崎ローターアクト 幹事
谷次 一研 様 (野村證券宮崎支店)

■ 幹事報告

・週報、6月カレンダー、プログラムの件、6/23夜間例会出席義務の件
・地区研修協議会の報告

■ ビジター会員



株式会社南九州商事
代表取締役
大石 秀一 様 (OB会員)



Happy Box
大石 秀一OB会員

2023年5月16日 大安吉日
この度、宝くじ販売会社の九州全県の担当として宮崎へ来ることが出来ました。ここにハッピーをさせていただきます。
また、今月27日には東京アルカディア市ヶ谷にて東京OB会を開催致します。宮崎からたくさんの方がお出で頂けると伺っており、東京OB一同首を長くしてお待ち申し上げております。



Happy Box
蘭田 有美会員

「松本幸四郎が沼る」番組のお知らせ

2月に撮影されたBS松竹「松本幸四郎が沼る」の放送第一弾が先週5月12日に放送され、いよいよ小戸荘は19日、木曜日22時半より登場します。全国放送です。松本幸四郎さんは大の巨人ファン。そして原監督の大ファンということもあり宮崎特集が実現したようです。「巨人の選手たちが愛し通い続ける宮崎のおいしいグルメ」となっております。
今だからお話できますが、撮影は15時からだったのですが、その日の18時からWBCの会食が入っており「同じ部屋を使うので焦っています。」と言えるわけでもなく心の中では撮影後は準備が間に合うだろうかハラハラしながらの撮影でしたのできつ顔がひきつっているのではないかと不安でもありますよろしければご覧になってくださいませ。
また、先日副知事を始め、県の方々やジャイアンツへ表敬訪問してまいりました。
原監督のおかげでたくさんのお客様が繋がり、そしてこの番組の放送があること感謝の気持ちを長々とお伝えしてまいりました。



Happy Box
金丸 宜裕 会員

たいへんつまらないハッピーで申し訳ありません。
息子が所有する車を埼玉県所沢市の自動車修理工場にて修理しましたところ、あまりの高額な料金が払えず父親の私が、修理代を支払ってその車を宮崎に持って帰ることになりました。
明日出発します。
埼玉から山梨、長野、愛知県の高速道を通って帰るのですが、その途中岐阜に泊まって東京海上日動の平澤さんと会うのが楽しみなので、ハッピーさせていただきます。

■ 会長の時間



ペンフィールド
川崎 建作 会長

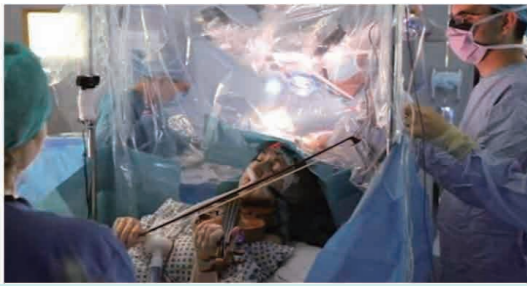
皆さんこんにちは。おとといは、シーガイアコンベンションセンターで池ノ上ガバナリーエレクト年度の地区研修・協議会がありました。そのことにつきましては、また後で報告があるとおもいます今日は関係のないお話をします。このスライドは2020年2月にロンドンで行われた脳外科の手術中の写真です。開頭手術中に術者と患者が話しながら患者がバイオリンを弾いているところです。この手術を受けられている人はプロのバイオリニストで右の前頭葉の左手を動かすところの近くに脳腫瘍ができて腫瘍摘出を行っているわけですが、その際に、左手に麻痺などの障害が残らないようにと、全身麻酔の途中で麻酔を1度切って意識のある状態で腫瘍の摘出手術を受けているところです。このビニールのパーティションの向こう側に術者がいて患者さんと話しながら手術をしているわけです。今までも言語中枢に近いところの手術で同様に術者と患者さんが話しながら手術するという事を聞いたことはありましたが、バイオリン

を弾きながら手術というのは初めて知りました。記事によると腫瘍の9割は摘出できて、患者は後遺症を残さず手術後3日で退院されたとのことでした。このように手術中に麻酔を覚まして手術する方法を覚醒下手術と言います。まず、通常通り全身麻酔をかけ手術を開始します。皮膚を切ったり骨を外したり脳を包んでいる硬膜を切ったりという痛みを感じる操作の時は眠った状態で行いますが、脳内の手術に入るときに麻酔を覚醒させます。脳自体には痛みの感覚がないため、全身麻酔を中断し意識を回復させても患者は痛みを感じません。脳内の操作が終わって、痛みを感じる操作に入る前に再度全身麻酔をかけて眠らせて手術を終わらせます。

次のスライドですが、これは大脳を左側から見たところで、大脳皮質の機能局在を示したものです。実際はこのように脳が色分けされているわけではありません。このような脳の局在地図を作ったのは、このペンフィールドという脳外科医で今から90年前、てんかんの患者の開頭手術の際に脳の側頭葉という部分を電極で刺激したところ患者に鮮明な記憶がよみがえることを発見します。その後、脳のいろいろな部位を電気刺激することでこのような脳の局在地図をつくりあげ、今日の脳科学の基礎を築いたパイオニアとして高く評価されています。この人がノーベル賞を受賞しておらず、以前お話ししたロボットミーム手術を考案したという精神外科医がノーベル医学賞を受賞されているというのは私としては納得のいかないことです。身体の運動をつかさどる運動野と感覚をつかさどる感覚野はこのように中心溝と呼ばれる脳の溝をはさんで存在します。前頭葉側に運動野・頭頂葉側に感覚野があります。これを脳の表面の局在を図式化するとこのように手と顔が占める割合が多くなります。これを基に人形を作るとこのようになります。このような人形が私たちの脳の中に住んでいるかもしれません。これで会長の時間を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

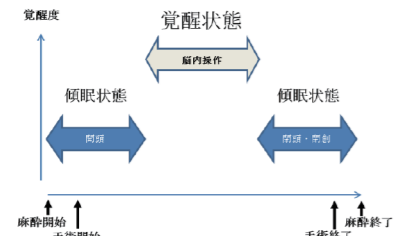


1

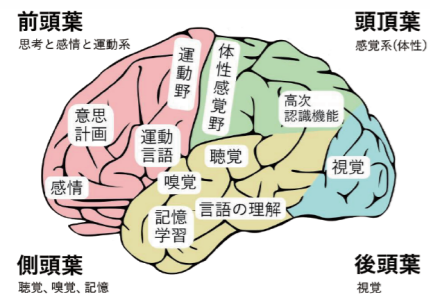


2

覚醒下手術の流れ



3



4

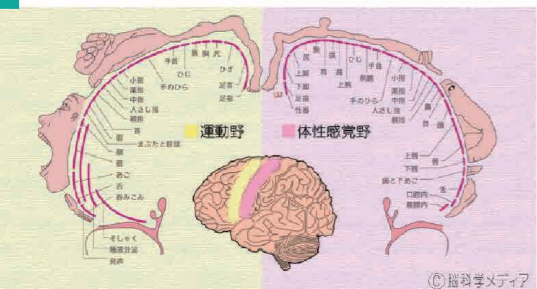
ワイルダー・グレイブス・ベンフィールド (Wilder Graves Penfield)

1891年1月25日 アメリカ生まれのカナダの脳神経外科医。

1933年てんかんの治療のために行われる開頭手術の際に脳を電極で刺激すると、鮮明な記憶がよみがえることを発見した。



5



6



■ ゲスト卓話



地球を救おう！
—NGO活動と地球温暖化防止—

NPO法人ひむかおひさまネットワーク

代表 下津 義博 様

1 今日のコンテンツ

- ・ひむかおひさまネットワークについて
- ・地球温暖化の現状について
- ・地球温暖化防止の考え方の一助として

2 ひむかおひさまネットワークについて

太陽光発電について語り合う場をつくろうと市民団体『ひむか・おひさま共和国』を2003(平成15)年に設立し、2009(平成21)年にNPO法人化して『ひむかおひさまネットワーク』と名称を変更しました。

主な活動として、太陽光発電等再生可能エネルギーに関する県民からの相談、災害支援、児童・学童への環境教育等を行っています。

詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.himuka-ohisama.net/admin/>

3 地球温暖化の現状について

IPCC(国連気候変動に関する政府間パネル)第5次評価報告書では、温暖化がそのまま推移すれ



ば、2081～2100年に平均気温は最大4.8℃上昇すると予測されています。

この予測モデルでは、2050年に中位レベルで、平均気温は1.5℃上昇すると予測されています。

1991～2020年を平年値とした場合、宮崎の気温の日平均値は、17.7℃で、約1.5℃高いのは屋久島で19.6℃、約1.5℃低いのは千葉で16.2℃となっています。

このまま推移すれば、2050年には宮崎は屋久島に、千葉は宮崎になるという大きな変動が起きることになります。

平均気温1.5℃ということだけでも大きな変動ということが判ります。

4 地球温暖化防止の考え方の一助として

地球温暖化の影響は、気候の厳しい地域で大きく表れると言われています。下津が地球温暖化防止等がかかわった、ミャンマー(ビルマ)での活動について述べます。

ミャンマーでは、1998年から国連開発計画(UNDP)からの要請を受けて、同国北東部のシャン州で、森林減少対策、少数民族地域の収入向上計画、教育環境改善などを行いました。

日常生活に用いる燃料不足により、森林の過伐採となり、表土流亡も生じています。

ここに温暖化防止対策として、当時京都議定書にあった途上国での森林開発(植林と既存林の保全)を行いました。

当該地域は無電化地域でもあることから、照明用蠟燭への現金支出が家計支出の約半分(当時の月収3000円相当の約半分)を閉めることから、照明用エネルギーとして、小水力発電の設置を行いました。

また教育支援では学校の建設等も行いました。



発電所水路



新築小学校

5 何をなすべきか

現状では地球温暖化防止を食い止めることはかなり困難とされていますが、手をこまねいているわけにはいきません。

誰もが取り組める省エネ行動が大切となります。例えば、家電製品の待機電力カットで得られる効果は、全国4,700万世が行えば10%の省電力となり、100万KW級発電所の約5基分の大きな力となります。

本年度(2022~2023)宮崎ロータリークラブの目標

- ① 70周年記念事業の開催と成功
- ② 池ノ上ガバナーエレクトの活動支援
- ③ 会員数100名以上の堅持
- ④ 例会出席率90%以上
- ⑤ ローターリー財団寄付一人当たり100ドル以上
- ⑥ 米山奨学会寄付一人当たり10,000円以上

<会長> 川崎 建作
<副会長> 小倉 和彦
<幹事> 河東 太浩
<会報委員会> 赤石 裕一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)



Rotary



■事務局 宮崎市宮田町13番8号(田崎ビル) TEL:24-4872 FAX:22-0288
URL: <http://miyazaki-rc2730.jp> E-mail: m-rotary@miyazaki-rc2730.jp